

いのちの大切さ

2月の学校朝会

2月2日(月)、2月の学校朝会を行いました。市川校長から「いのち」について話されました。現在育児休業中の熊澤亜希子先生が1月下旬に出産され病院へお祝いに行った時に赤ちゃんを抱かせてもらい、一生懸命に生きようとしている「いのち」を強く感じました。また、先週には、卒業生が生後1ヶ月の赤ちゃんを連れてきてくれて、その時も抱かせてもらい同じように感じました。お母さんのお腹の中で「生きよう、生きよう」としてきた「いのち」とてもかけがえのないものです。みなさんは、10数年とここまで大きくなって自分だけでなく、他の人の「いのち」も尊重し尊敬してほしいと思います。いろいろな人に支えられ、感謝することを「いのち」から考えてほしいと締めくくりました。



続いて表彰が行われました。防火ポスターコンクールで厚木愛甲郡支部長賞に3年山口莉奈さん、守屋幸喜さん、1年平田倫名さん、伊従裕太さん、清川村消防団長賞に3年柿原祥吾さん、2年佐藤志織さん、笹

原和優理さん、後藤幹太さん、神奈川県中学校美術展で優良賞を受賞した2年今野巴那さん、村書き初め展で入賞した人を代表して3年生大矢竜大さん、校長賞に守屋幸喜さんが表彰されました。

